

2021 年度 ジャグリング新人戦 大会要項

発行日：2021 年 11 月 21 日

2021 年度ジャグリング 新人戦 代表 クロ助

1. 初めに

2021 年度ジャグリング新人戦の大会要項を本書にまとめる。参加を希望する者は、必ず事前に本書の内容を確認すること。

また、本書の関連資料として以下を発行するので、こちらも併せて確認すること。

- ・ [2021 年度ジャグリング新人戦申込み要領](#) (以下、「申込み要領」と記載)
- ・ [2021 年度ジャグリング新人戦新型コロナウイルス感染拡大防止対策要領](#) (以下、対策要領と記載)

注記 1)

本イベントへの参加は、大会への出場有無、観覧や応援のみに関わらず、別途実施する事前申込みを行った方のみとさせていただきます。また、各会場には個別に人数制限を設けさせていただきます。

注記 2)

今年度の大会運営についてはコロナ禍の状況を鑑み、参加者の安全を第一に開催を目指す所存です。そのため、今後の情勢によっては大会の延期や中止、イベント規模の縮小などを行う可能性がございます。

2. 開催する大会

今年度開催する大会は以下の三種類とする。

- ・ ジャグリング新人戦 東日本杯 (東京都で開催)
- ・ ジャグリング新人戦 西日本杯 (大阪府で開催)
- ・ ジャグリング新人戦 岐阜杯 (岐阜県で開催)

※上記の大会の二つ以上に演者として重複して出場することは不可とする。

3. 部門説明

本年度は一次エントリーの対象となる「一般部門」と一次、二次どちらからでもエントリー可能な「フリー部門」を開催する。

※一次、二次エントリーの詳細は申込み要領を参照のこと。

※エントリーに関して何か不明点や相談したいことがある場合は、エントリー前に運営まで相談すること。

3.1 一般部門

一般部門では以下に示す二部門を開催する。

<ジャグリング歴 1 年目部門>

- ・ 男子個人の部 (演技時間 2 分 30 秒)
- ・ 女子個人の部 (演技時間 2 分 30 秒)

出場条件：2021年4月以降にジャグリングを始めた者

<ジャグリング歴2年目部門>

- ・男子個人の部（演技時間2分30秒）
- ・女子個人の部（演技時間2分30秒）

出場条件：2020年4月～2021年3月の間にジャグリングを始めた者

3.2 フリー部門

フリー部門の出場条件を以下に示す。

- ・年齢やジャグリング歴による制限は無い。しかし、一次エントリーに申し込みが可能なのは、2020年4月以降にジャグリングを始めた者に限る。
- ・演技時間は5分以内とする。（5分を超える演技を希望する場合はエントリー前に運営までご相談ください）
- ・本部門では演技の審査は行わない。（観客投票なども行わない）
- ・感染防止の観点よりチームでの出場は不可とする。
- ・事前相談なく演技時間を1分以上超過した場合は強制的に演技を中止させる可能性がある。

3.3 その他の条件

- ・入退場はそれぞれ1分以内を目安に行うこと。（準備、片付けの時間を含む）
- ・会場の照明操作は行わないものとする。
- ・音楽の操作は行わないものとする。（運営では音楽の開始以外の操作は行わない）
- ・一般部門とフリー部門に重複してエントリーすることは不可とする。
- ・感染防止の観点より、基本的にはアシスタントを使用する演技は不可とする。
- ・感染防止の観点より、本イベントでは道具が顔に触れるなどの、一部のジャグリング行為を禁止としている。これらの行為を演技中に行いたい場合は大会2週間前までに運営に相談すること。（詳細は対策要領の2項(3)を参照のこと）

4. 審査基準

4.1 審査項目

審査項目は以下の四項目とする。また、別途 4.2 項に記載する時間の超過による減点を行う。

【技術：40 点】

演技中に行われるジャグリングの難しさを評価する。技単体はもちろん、シークエンスやスピード、密度など、演者が行っているジャグリング行為すべてが評価対象となる。

ドロップ・ミスによる減点を行わないが、成功しない技は評価の対象外となる。但し、成功の兆しのみえる失敗は、審査員の裁量によりそれに応じた評価を付けるものとする。

【安定度：40 点】

ジャグリングの安定度を評価する。単純な技の成否だけでなく、フォームや道具の軌道、速度、技と技の繋ぎのスムーズさ、またそれを扱う演者の動き等によって総合的に評価する。

ドロップ・ミスは減点の対象となるが、ドロップ・ミスの回数による減点を行わない。

【構成：20 点】

演技や技の流れ、ジャグリングと音楽や衣装との親和性等、演技全体の魅力を総合的に評価する。ジャグリングに直接関係のない技術もそれが全体的な演出をひきたてるものであれば、評価の対象とする

4.2 演技時間の超過による減点

各部門の最長演技時間を超えた場合はその度合いに応じて以下の減点を行う。尚、開始と終了のタイミングはタイムキーパの判断に一任するものとする。

<演技開始>

- ・曲の開始、または、演者が静止状態から演技、ジャグリングを始めたタイミング

<演技終了>

- ・フィニッシュポーズやお辞儀、または、演技スペースから退場したタイミング

減点点数は超過時間に応じて以下のように定める。

※審査結果を 100 点満点に換算した後、以下の点数を加える。

1 秒以上、10 秒未満	-2 点
10 秒以上、20 秒未満	-8 点
20 秒以上、30 秒未満	-18 点

30 秒以上、40 秒未満	-32 点
40 秒以上、50 秒未満	-50 点
50 秒以上、60 秒未満	-72 点
60 秒以上	失格

5. 審査方法

複数人の審査員が 4 項に記載の審査基準に準拠して採点を行う。

審査員が採点した得点を合計して審査員人数で割った得点から、演技時間の超過による減点を考慮した点数を最終得点とする。

5.1 入賞の基準

最終得点を降順に並べ替え、上位 3 名を入賞者とする。但し、出場者が 3 名以下の部門は以下を基準に入賞者を決定する。

出場者が 3 名の部門：採点結果に従い 1 位と 2 位を決定し、残りの者の演技が入賞に値すると審査員が判断すれば、その者を 3 位とする。

出場者が 2 名の部門：採点結果に従い 1 位を決定し、残りの者の演技が入賞に値すると審査員が判断すれば、その者を 2 位とする。

出場者が 1 名の部門：その者の演技が入賞に値すると審査員が判断すれば、その者を 1 位とする。

尚、最終得点が同点となった場合は演技時間の減点が少ない方を上位とする。減点で差がつかない場合は審査員の協議により決定する。

5.2 審査結果の公開範囲

審査結果の公開範囲は以下の通りとする。但し、一般公開の範囲の詳細については、大会終了後に決定するものとする。

< 演者への開示 >

演者に対しては、自分の出場した部門の、すべての演者の順位と得点詳細を公開する。その他の部門については一般公開に準ずる。

< 一般公開 >

大会終了後に得点詳細を HP で公開する。但し、公開範囲は以下を目安として大会終了後に決定するものとする。

- ・基本的には各部の演者の上位半分程度を公開する。
- ・但し、演者数が少ない部については、入賞者の順位のみを公開し、得点詳細は公開しない場合がある。

6. 禁止事項

以下の行為を禁止とする。禁止事項に抵触した場合はその時点で失格とする。演技内容が禁止事項に該当するかの判断は各大会の責任者が権限を持つものとする。

- ・火の使用

- ・観客に危険をもたらす可能性のある行為。（ミスなどにより意図せずに道具が観客の方に飛んでいった場合などは除く）
- ・会場を傷つける、あるいは、汚す行為
- ・公序良俗に反する行為
- ・政治的、あるいは、営利目的に繋がる行為

7. 全体の注意事項

- ・会場内での盗難に関しては十分注意すること。運営では責任を負いかねます。
- ・病気や障がい等の理由で合理的配慮が必要な方はエントリー終了まで運営までご相談ください。
- ・ここに記載されていない事柄の判断については、全て各大会責任者の判断となる。
- ・不明点などがあれば、申込み締め切りまでに運営へ事前連絡すること。
- ・その他、各会場によって個別に禁止事項や制限事項を設ける可能性があるので、エントリーに際しては各大会責任者の連絡を確認すること。

以上